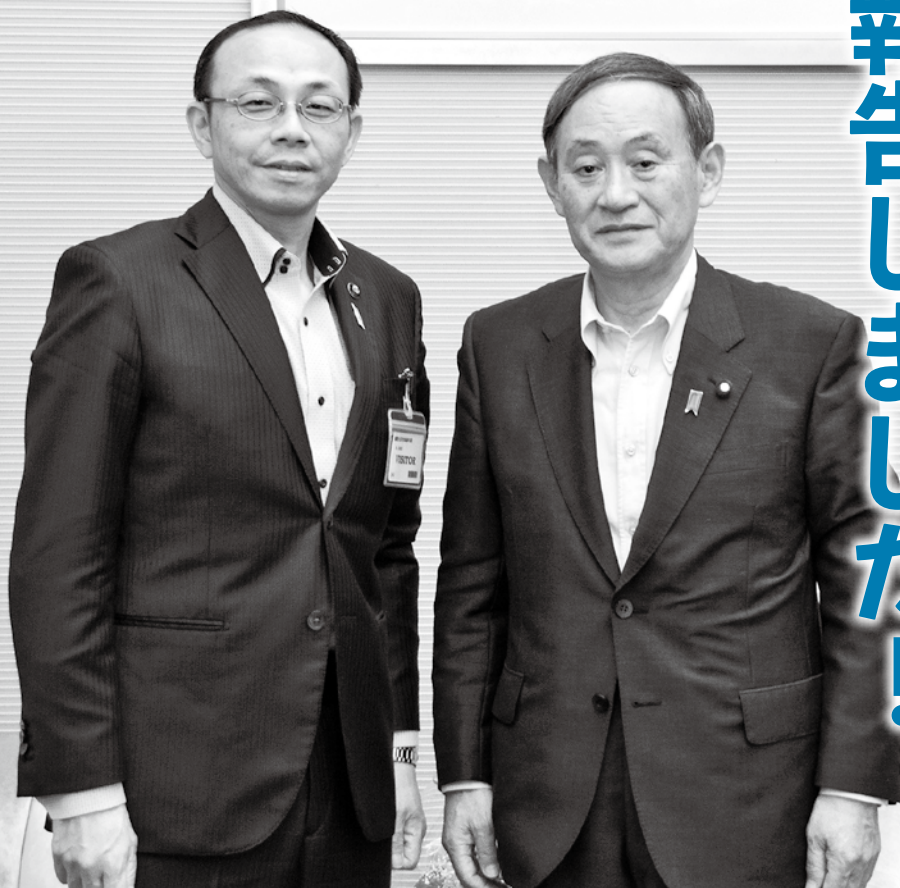


ふるさと納税「実質日本一」を 菅内閣官房長官に 報告しました！



8月9日、池田市長は総理大臣官邸を訪問し、菅義偉内閣官房長官に本市のふるさと納税が「実質日本一」になったことを報告しました。

◎問い合わせ

秘書広報課 ☎23-3174

「実質日本一」となった 都城市ふるさと納税

総務省が8月2日、平成30年度の自治体別ふるさと納税の受入額などを公表しました。本市の平成30年度実績は、寄附金額が約95億6千万円、寄附件数は約63万9千件となり、令和元年6月から施行された新制度の下、国から通常の指定を受けた自治体の中でトップとなり、実質的に日本一となりました。

菅内閣官房長官に報告！

今回、池田市長がふるさと納税制度の発案者である菅内閣官房長官に、本市のふるさと納税「実質日本一」を報告。「これから、ルールを遵守して取り組みたい」と力を込めました。

菅内閣官房長官は、ふるさと納税制度設立の思いや経緯について触れた後、「全国の先頭に立って、引き続き頑張ってください」と池田市長に激励の言葉を掛けられました。



トピック

石井国土交通大臣を表敬訪問！

8月9日、池田市長が国土交通省を訪問し、石井啓一国土交通大臣との面談しました。

本市の中心市街地活性化の取り組みが高く評価され、6月に受賞した「コンパクトなまちづくり大賞」の国土交通大臣賞。池田市長は、同賞受賞のお礼とともに、受賞施設「Mallmall」の概要説明を行った後、石井国土交通大臣から激励の言葉を掛けられました。



9月8日(日)～14日(土)は「救急医療週間」
9月9日(月)は「救急の日」

救急について正しく理解しよう！



「救急医療週間」「救急の日」は、救急業務などに対する正しい理解と認識を深めることなどを目的に定められています。

◎問い合わせ 消防局警防救急課 ☎22-8883

救急車の適正利用

平成30年中の
都城管内の救急
出動件数は、1
日平均で約23件。
現場到着所要時
間は平均で約10
分かかっていま
す。救急車や救
急隊員の数には
限りがあるため、
出動件数が増え
ると、救急隊の
現場までの到着
時間が遅くなり、
人命を危険にさら
します。



また、救急車は、
緊急性の高い傷
病者を搬送する
ものです。症状
が軽く自分で病
院に行ける場合
は、自家用車や
タクシー、患者
等搬送事業者
などを利用くだ
さい。

【消防局認定の患者等搬送事業者】

患者等搬送事業者は、緊急性のない入院・通院・転院や社会福祉施設への送迎などの移動手段を、有料で

提供している民間事業者です。搬送用車両には、応急手当や搬送法の講習を修了した乗務員が乗車し、応急手当に必要な器材なども備えています。※要予約

・富士タクシー

☎0120-24-2377

・福祉タクシーますやま

☎090-2858-4786

・介護福祉タクシー夢野

☎80-6376

・福祉タクシーはまゆう

☎090-8830-8152

応急手当講習

消防局では、命を救うために重要な応急手当が学べる講習を定期的に開催しています。

※詳しくは、市ホームページで確認ください



安心の夜間救急サービスを提供！

都城夜間急病センターを利用ください

都城夜間急病センターは、地域住民の生命と安心を守るため、安心の夜間救急サービスを提供しています。

◎問い合わせ

健康課 ☎23-2765

充実した 応急医療体制



センターは、大学病院からの派遣医師や医師会会員、病院の勤務医、薬剤師会会員などの当番によって運営されています。医療機関の診療時間外に、急に具合が悪くなった場合など、いつでも安心して医療サービスが受けられるように、年中無休の医療体制を整えています。

●診療科 内科、外科、小児科

●診療時間 19時～翌朝7時

●場所 都城市郡医師会病院内(太郎坊町1364-1)

☎36-8890

トピック

「不安だな」と思ったときは
電話相談を利用ください

夜間に子どもの病気やけがでセンターを受診しうか迷ったときは、まずは、電話相談を利用ください。子どもの症状に応じた適切な対処法など、小児科医の支援体制の下、看護師が相談に応じます。



宮崎県子ども救急医療 電話相談

●相談料

無料(通話料は利用者負担)

●利用時間

19時～翌朝8時(年中無休)

【①プッシュ回線対応固定電話・携帯電話】

☎#8000

【②ダイヤル回線】

☎0985-35-8855